

# 広聴・広報活動と情報公開

原子力機構は、国民の皆様のご理解と社会からの信頼を基にして研究開発を進めております。このため、環境に関することを含め、積極的に情報を発信し、また、地域の皆様との双方向コミュニケーションに努めています。

<http://www.jaea.go.jp/O4/kouhou/>

## 広聴・広報活動

国民の科学技術や原子力への理解の増進と成果の普及、還元を図るため、ホームページや対象者層別に作成した広報誌により研究開発活動の内容や成果をタイムリーに分かりやすく伝えるほか、報告会、外部展示会、施設見学会などを通じて、直接皆様の声を伺う双方向の交流に努めています。また、次代を担う青少年の理数科教育への支援、協力、さらに、サイエンスカフェの開催などアウトリーチ活動<sup>1)</sup>を進め科学技術を理解いただくきっかけとなることを目指しています。

注目度の高い研究開発成果については、報道機関を通じて積極的に情報発信するとともに、事故トラブル時には、迅速かつ正確な情報提供に努めています。



実験教室：青少年のための科学の祭典（東京都千代田区）（2007年7月）



サイエンスカフェの様子（茨城県東海村）（2008年1月）

## 情報公開・情報提供

機構の組織、業務及び財務等に関する基礎的な情報についてホームページで情報提供するとともに、インフォメーションルーム等にて各種公開資料を閲覧等に供しています。

また、外部有識者からなる「情報公開委員会」を設置し、同委員会の意見を踏まえ、法律に基づく情報公開制度が円滑かつ適切に運用されるように努めています。



テクノ交流館リコッティ（茨城県東海村）

## 各種報告会等の開催

[http://www.jaea.go.jp/02/2\\_2.shtml](http://www.jaea.go.jp/02/2_2.shtml)

原子力機構の業務や研究成果等を広く皆様にご覧いただくため、各種報告会を多数開催しました。また、施設等の見学会も行いました。

### 主な報告会の開催実績（2007年度）

報告会等の名称	開催年月	開催場所
高速実験炉「常陽」30周年記念報告会	2007年 6月	茨城県大洗町
高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に関する研究開発報告会	2007年 9月	東京都千代田区
国際シンポジウム「核不拡散と原子力の平和利用」	2007年 10月	東京都中央区
第2回原子力機構報告会	2007年 10月	東京都千代田区
幌延フォーラム 2007	2007年 10月	北海道幌延町
FaCT セミナー	2007年 11月	大阪府西区
けいはんな「光医療産業バレー」シンポジウム	2007年 12月	京都府木津川市
核融合エネルギーフォーラム	2008年 1月	青森県青森市
放射線利用フォーラム 2008 in 高崎	2008年 2月	群馬県高崎市
第3回東海フォーラム	2008年 2月	茨城県東海村
第1回 J-PARC 国際シンポジウム	2008年 3月	茨城県水戸市
生命科学研究シンポジウム 2008	2008年 3月	東京都千代田区



第2回原子力機構報告会（2007年10月、東京）

1) 研究者・技術者自らが、国民との対話を通じて、ニーズを共有するための双方向コミュニケーション活動のことです。私たちは、国民の皆様の疑問や不安を的確に捉えながら、研究開発の意義、内容、成果等について、正確に、かつ、分かりやすく説明することを目指しています。

## 地域活動への参加

事業をご理解いただくとともに、地域の皆様に親しまれ、信頼されることを目指して、地域における各種催し・イベントに積極的に協力しています。また、特別養護老人ホームにおける活動及び難病講演会における活動のほか清掃活動等のボランティア活動にも地域社会の一員として参加しています。

### 地域活動への参加実績（2007年度）

拠 点 名	地域活動参加延べ人数(人)	主 な 地 域 活 動 ( 実 施 年 月 )
青森	8	春のごみ一掃運動 (2007年 4月)
大洗	585	クリーンアップ大洗 (2007年 7月)
もんじゅ	69	白木盆踊り大会 (2007年 8月)
ふげん	163	西浦夏まつり (2007年 8月)
那珂	30	なかひまわりフェスティバル (2007年 8月)
幌延	46	おもしろ科学館 2007 in ほろのべ (2007年 9月)
高崎	6	地球市民の日 2007 (2007年 10月)
東濃	388	道の駅「志野、織部」植栽帯の維持 (2007年 11月)
関西研	19	木の津まつり (2007年 11月)
原科研・サイクル研・本部	1,089	東海村秋のクリーン作戦 (2007年 11月)
人形	82	恩原高原氷紋祭 (2008年 1月)
敦賀	177	環境フォーラム (2008年 3月)



道の駅「志野、織部」植栽帯の維持  
(2007年 11月、東濃)



恩原高原氷紋祭  
(2008年 1月、人形)

## トピックス 「もんじゅ」運転再開へ向けて

「もんじゅ」は改造工事及び工事確認試験を終了し、現在プラント確認試験を順調に進めており、2008年10月に性能試験の開始（運転再開）を目指しています。そのためには地元自治体をはじめ広く県民の皆様により一層のご理解をいただくことが非常に重要です。

敦賀本部では「もんじゅ」運転再開へ向け、更なる理解促進を図るために、『「もんじゅ」運転再開広報・PA推進タスクフォース』を立上げ、敦賀地区が一丸となって「もんじゅ」運転再開キャンペーンに取り組んでいます。

### 「もんじゅ」運転再開キャンペーンの“柱”

- ・ 双方向コミュニケーションの推進  
出前型説明会さいくるミーティングの強化実施、県内各市町住民説明会の開催など
- ・ マスメディアの活用  
新聞やテレビ等を利用したPRや情報発信、積極的な取材案内によるタイムリーな話題の提供など  
\* 今まで定常的に取り組んできた活動についても継続的に実施していきます。

### ●「もんじゅ」運転再開キャンペーンキャッチフレーズ すぐれた技術 確かな安全 世界に示す 新生「もんじゅ」



「もんじゅ」運転再開に向けた職員の意識の統一・向上のため、原子力機構内公募によって募集、選定されました。

### ●さいくるミーティングの強化実施

開催目標*	開催実績 (2008年 4月 22日現在)
200回	96回

\*従来は年間で80件程度の実施回数

### ●県内各市町住民説明会の実施

環境問題を交えつつ原子力機構の業務や「もんじゅ」の必要性をご理解いただくための説明会を福井県内各市町で開催していきます。

- <今までの開催実績>
- 敦賀市(2008年2月25日)
  - 美浜町(同年3月 5日)
  - 坂井市(同年4月10日)
  - 若狭町三方地区(同年4月16日)
  - 上中地区(同年4月23日)
  - 勝山市(同年4月22日)



この他にも、新聞広告やイベントへの出展など様々な活動を通して「もんじゅ」の理解促進に努めていきます。